



S u m m e r

特集
自宅練習
みんなのお悩み
アルアル集

vol. 16

ヤマハ音楽教室幼児科
保護者向け情報誌

ヤマハ音楽教室の願い

お子さんに音楽を習わせるきっかけは、

「楽器をじょうずに弾けるようになってほしい」

「楽譜が読めるようになってほしい」……、

など、いろいろあると思います。

一方、ヤマハでは

「気持ちを音楽で表現できるように
なること」を目指しています。

からだの成長とこころの成長はリンクしていて、
4歳から5歳は、音楽を聴き取り、

記憶する力が発達する時期。

豊かな感情や感受性も、
ぐんぐん伸びていく時期です。

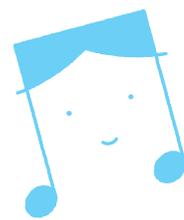
聴く、歌う、弾く……。

音楽への接し方はさまざまですが、
音楽を楽しみ、音楽で表現し、
音楽でつながる力を

一人ひとりの子どもたちに育んでほしい……。

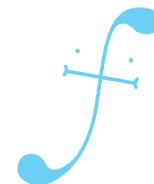
その根底には

「音楽は人生を豊かにしてくれる」という
ヤマハの想いがあるのです。



ぶらトモってなあに？

みなさん、こんにちは。『ぶらトモ』は
幼児科のお母さんお父さんたちと身近に
なりたい、仲よくなりたいという想いで
2014年に発行されました。「ぶらいま
り」のともだちだから略して『ぶら
トモ』です。よろしくお願ひします！



音楽で得た リズム感が 水泳にも 良い影響を

ヤマハ音楽教室 インタビュー

*

RYO TATEISHI 立石 諒さん

1989年生まれ。神奈川県藤沢市出身。幼少期を福島県郡山市で過ごす。湘南工大付高2年時に、200m平泳ぎで北島康介の高校記録を更新。2010年日本選手権で、50m平泳ぎ・100m平泳ぎ・200m平泳ぎの3冠を達成。2012年ロンドンオリンピック男子200m平泳ぎ銅メダリスト。2017年4月、日本選手権で引退を表明。2017年6月、水泳普及や、アスリートのマネジメント、引退後のセカンドキャリアのサポートを目的とした株式会社RT-Japanを設立。



PRIMARY
FRIENDS
OB&OG
INTERVIEW

エレクトーンと
ドラムの個人レッスンも！

3歳のときに、ヤマハ音楽教室に通い始めた立石さん。「両親が兄に習わせようと思っ
て、兄と僕を連れて見学に行っ
たら、兄より僕のほうがやりた
いと言いついて」。

結局、お兄さんは通わず、立
石さんだけが通うことに。
「あまり記憶に残っていないの
ですが、音楽が好きだったこと
と、『ぶらいまりー』を弾いて
いたことは覚えています」。

さらに小学校低学年の時には、
ヤマハでドラムの個人レッス
ンも開始。先生が、太鼓などい
ろんな楽器を触らせてくれるう
ちに、「ドラムも楽しそう」と
思ったのがきっかけだそう。
「小さいころから体を動かすの
が好きだったので、足も使うエ

レクトーンや、ドラムなど、体
全体を使う楽器に魅力を感じた
のかもしれない」。

ご両親は、「やりたいときに、
やりたいことをやりなさい」と
いう方針で、ヤマハのレッスン
に関しても、練習しなさいと言
われた記憶はないといいます。
とはいえ音楽には、「水泳とは
違うプレッシャーがある」とい
う立石さん。

「水泳は、誰が早かったかが、
タイムで出るので、勝負がはつき
りしています。でも音楽はそう
いうものではなく、例えばエレ
クトーンのコククールや発表会
は、1回ミスをする、それが自
分の中で尾を引くんです」。

平泳ぎの競技で、間違えてク
ロールを泳ぐことはありませ
んが、エレクトーンの演奏で音
間違えるのは、「僕の中で、平
泳ぎをクロールと間違えたくら

いのショックがあります」とも。

4歳から水泳を習い 中学生までは音楽と両立

立石さんが水泳を始めたのは、
ヤマハより遅い4歳の時。ここ
らもお兄さんがスイミングス
クールに見学に行くときに付い
て行き、「僕も水泳をやりたい」
と始めたのがきっかけでした。

通い始めて1〜2年で選手育
成のコースに入らないかとコー
チから声がかかり、週に6日は
スイミングスクール、休みの日
にはヤマハに通うという生活に。
遊ぶ時間がないぐらいのスケ
ジュールですが、「ヤマハの友
達やスイミングスクールの友達
に会ったりするのが、半分遊び
みたいなものでした」と立石さ
んは振り返ります。

お兄さんが小学校6年生で水
泳をやめたあとも、立石さんは

水泳を続けますが、中学ではタ
イムも遅く、特に大きな大会に
出場できたりしていたわけでは
ありません。それでも水泳を続
け、中学3年生の時、やっと全
国3位になりました。

「それが、ちょうどアテネオリ
ンピックで北島康介さんが金メ
ダルを取ったときで。康介さん
の活躍を見ていて、自分もオリ
ンピックに出て、康介さんと勝
負してみたい、という夢を持つ
ようになったのです」。

進学先に、全国優勝するほど
の強豪校から声をかけてもらっ
たこともあり、中学卒業時にエ
レクトーンとドラムのレッス
ンに通うのをやめ、高校では水泳
に専念することにしたそうです。

高校時代は、早朝練習をして
から学校に行き、放課後も練習、
帰宅は22時すぎという生活。ど
んどん楽器のある生活とは離れ



COMMENT
FROM MOTHER
お母さんが当時を
振り返って
思うこと

*

4、5歳の頃は、道端の花を摘んできたりするなど、自然が大好きで季節を感じられる子でした。また、自分が楽しいと思うことを見つけたことが得意で、当時本人が一番楽しいと思っていたのがヤマハとスイミングだったと思います。小学校に入って本格的に水泳に力を入れるようになり、水泳の練習が入っても、ヤマハは決して休まないというほど、音楽とヤマハの友達との交流を楽しみにしていました。競泳選手として過ごす中でも、練習を終えてくつろぐときや日本代表がかかった大切な試合のときなど、彼が心のリズムを調える場面では、常に音楽がそばにあり、音楽が大きな支えになってくれていると思います。(立石浩子さん)

ていきました。

「当時はそれでもごくたまにエレクトーンを弾いたりしていましたが、今はすっかり演奏からは遠のいてしまっています」。

とはいえ、音楽はほぼ毎日聴いているようで、「僕にとって音楽のない生活というのは考えられません。アメリカに単身で渡って練習したときも、音楽がきっかけで他の選手と仲良くなれたりしました」。

音楽で身に付いたリズムが水泳にも生かされている

水泳は、泳ぐときの一かき一かきのリズムが一定でないとい、早く泳ぐことができませぬ。

「僕の場合、練習でも試合でも、かく回数が同じなんです。つまり、いつでも同じテンポや動きで泳ぐことができるのですが、このことは、小さいころから音

楽をやっていたせいかもしれない」。

意外とこのかく回数を同じにすることは、意識しないとできない選手が多いそうです。

そして水泳の面白さを、「白黒はつきりしているところ」と語る立石さん。

「0・01秒の差でも、負けは負け。ある意味、潔いところが好きなんです」。

途中で水泳をやめたいと思っただこともあるそうですが、「それでもずっと続けてこれたのは、両親や応援してくれる人が背中を押してくれたから」と話します。

そして、2012年のロンドンオリンピックでは、中学時代からの夢を実現。200m平泳ぎ決勝で、北島康介さんの隣のレーンで泳ぎ、0・06秒の差で銅メダルに輝きました。

怒るよりもその子のいいところをほめて

指導者の立場として、ママたちにアドバイスをうかがうと、「練習をしないと、レッスンでふざけるとか、子供に怒ることより、ほめることのほうが難しいことだと思います」と立石さん。

「怒るよりも、子どものいいところを見つけて、ほめて、できる限り音楽が好きになるような接し方をしてあげてほしい」と続けます。

立石さんのご両親は、ほとんど怒らなかつたそうで、「そのおかげで音楽が好きでいられたし、水泳も続けることができて、自分の道というのも見えてきました。だから、家ではほめてあげると思います」。

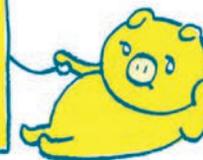
引退後は後輩の育成や水泳の普及活動を
引退して1年、今後は、水泳教室や講演会活動を通じて、「水泳の普及や、水泳が好きになってもらえるような活動をしていきたい」と語ります。

「2020年東京オリンピックで、後輩たちが活躍する姿を見たいし、そこに至るまでの道のりを少しでもいい環境にできるように、自分ができることをしていきたいんです」。

また、引退した選手のセカンドキャリアの活動の助けになればと会社も設立しました。



自宅練習みんなのお悩みアルアル集



第三位

注意すると
険悪になる



大人の言い方が悪いの？
どう声をかければ、険悪な雰囲気にならずに楽器に取り組むことができるようになるのか、これも大きな悩みの一つ。

第二位

できなくて
本人が怒る



怒る、さらには「泣く」など、やる気があるからこそなのですが、穏やかな気持ちで練習してほしいのがママたちの願い……。

第一位

自分から
練習しない



なかなか最初は、自分から練習はできないもの。声をかけなくても、自分から練習するようになるにはどうすればいいのかが悩みのトップ。

自宅で練習したほうがよいとはわかっていますが、なかなか難しいのが現実です。
今回は、「ぷらトモ隊」に応募してくれた総勢66名のママたちに、
自宅練習でのお悩みをアンケート取材。
お悩みベスト3に対しての対応をご紹介します！

ADVISER



和田千春先生
茨城県 川又楽器店

「おうちの練習も、親子で楽しめるように、レッスンでの声かけなどを工夫しています」。自身も二児の母。

私はこうしてる!

本人と「約束」をすると、
責任感から練習するように。

尾崎 永子さん・友亮くん (5歳)
(京都府 幼児科1年目)



幼 稚園の登園前に練習するようにしていましたが、なかなか実行できず、「幼稚園から帰宅してすぐにする」と約束してみると、以前よりは練習するようになりました。本人のやりやすい時間帯を相談して設定すると自分で言った事なので守るようになりました。ただ帰宅後は体力がもたないことも多く悩み中です……。

私はこうしてる!

少しでもいいから
毎日同じ時間に
練習するくせを。

名見 耶摩子さん・桃ちゃん (7歳)
(千葉県 幼児科修了生)



幼 稚園に登園する前の時間、あとは幼稚園に行くだけ! の状態にまで準備をすませてから、ピアノに向かう時間を作るようにしていました。少しの時間でも毎日復習することで、新しい曲を覚えることができていたと思います。レッスンの日にみんなの前で弾けると、先生にほめられるのも、うれしかったようで、毎日の練習が習慣化しました。



私はこうしてる!

できたときは、
大げさすぎるほど
ほめるように。

刀坂 彩華さん・健斗くん (5歳)
(愛知県 幼児科1年目)



私はこうしてる!

シールを使って
練習ができたら
ごほうびを。

小林 美穂さん・彩夏ちゃん (5歳)
(神奈川県 幼児科1年目)



自 宅練習中に、少しでも本人が「難しい」「できない」と感じると、とたんに練習が「いや!」となってしまいます。がんばって弾けた時や、まじめに練習した時には、大げさすぎるほどほめるようにしています。また練習中はもちろん、CDを聴くときやDVDを観るときは、必ず私がそばにいて、様子をみながら声をかけるようにしています。

練 習しない日々が続いて、悩んだ末、練習後は、カレンダーにシールを貼る作戦に。ごほうびとしてあめやチョコなど少しおやつをあげたり、1ヶ月埋まったらケーキなどを買ってあげるよ、と目標にしました。練習前に私の好きなピアニストのCDを流して「素敵だなー! こんな風になれたらなー!」というのも効果的のようです。

私はこうしてる!

さりげない声かけで
兄妹がお互いに
張り合って練習に。

梁井 香さん・智葉ちゃん (6歳)
(兵庫県 幼児科修了生)



私はこうしてる!

「年の数だけ弾く」を
曲が短いうちから
毎日続けました。

海老原 裕美さん・志穂ちゃん (6歳)
(埼玉県 幼児科2年目)



先生から
アドバイス
4、5歳で自ら練習するとい
うのはなかなか大変なこと。マ
マたちには、それをふまえたう
えで、声をかけたり、習慣化す
るように導くといいと思います。
集中心もまずは5分を目安に、
あまり長い時間、自宅練習をす
るのは逆効果の場合も。
楽器を弾くことだけが練習で
はないので、なかなか鍵盤に向
かわないときは、本人の様子を
みながら、歌を歌ったり、CD
を聴いたり、DVDを観るだ
けでもいいでしょう。
楽器は、リビングなど常に
「弾きたい」と思ったときに、
すぐに弾ける状態で置いてある
ことも大事なことです。



9 歳の兄はジュニアアンサンブルコース、妹はジュニア総合コースと、2人ともヤマハに通っている。「今日は誰から練習するのかな」と声をかけると「ぼくから!」「わたしから!」と、我先にと、練習し始めてくれるので、助かっています。習った曲をお互いに弾き合ったりもしています。

レ ッスンで習う曲が短くて簡単な1年目のうちに、「習った曲を毎日、年齢の数だけ練習する」と約束していました。最初は『ジェットコースター』のドドドを4回弾くだけだったのですが、『ぶらいまりー④』の今は数曲を6回ずつ……。大変そうなきときもありますが、練習の習慣がついてよかったです。

私はこうしてる！

口で言うより動画で自分の姿を見せるのも効果的。

由井郁美さん・建くん(6歳)
(神奈川県 幼児科2年目)



練

習が雑なので、弾いているところをスマホの動画で録画して見せるようにしています。まだまだ客観的に自分の演奏を見られないときも多いですが、私が口で何か言うよりは、本人が不機嫌にならない気がします。



私はこうしてる！

「今日はこれ！」とやることを決めてストレスフリーに。

佐藤みきさん・柁くん(6歳)
(愛知県 幼児科2年目)



今

日はこの曲、明日はこの曲、と重点的にやることを決めて、あまり欲張らないようにすると、本人も割り切って練習できるので、取り組みやすいようです。朝、練習しているので日によっては練習時間が短いのが悩みです。



私はこうしてる！

前向きになれる言葉かけで本人をその気に。

藤井満寿美さん・もも夏ちゃん(5歳)
(岡山県 幼児科2年目)



何

かこちらからアドバイスをしても、自分の弾き方を否定されているようで不機嫌に。逆に『できる！』と口にしていればきょうまくいくよ！』など、前向きになるようなことを言うとその気になって頑張ってくれます。

私はこうしてる！

とにかく、本人がご機嫌で練習に取り組めるように。

岩見恵子さん・建汰くん(6歳)
(静岡県 幼児科修了生)



う

まく弾けなくても、とにかくほめまくったら、たちまち上手になったので、以後はできるだけほめまくっています。疲れている時にいろいろ言うと、火に油を注ぐので、そういうときに注意などはしないようにもしています。

私はこうしてる！

タイマーを活用して時間が来たらそこで終了！

富永蓉子さん・優桔子ちゃん(4歳)
(神奈川県 幼児科1年目)



お

互イライラしてしまうので、そういうときは、タイマーを使って、15分なら15分で切り上げるようにしています。できなくても、「また明日にしよう！」とお互い前向きにその日を終わることが出来ます。

私はこうしてる！

できなかったところよりできたところを親子で探すように。

近藤綾さん・玲ちゃん(5歳)
(埼玉県 幼児科1年目)



泣

いてしまうときは「良かったところを探そう」と、一緒に考えたり、本人に考えさせたりして自信を持たせるようにしています。ときには、一旦練習をやめることも。自分から「もう少し頑張る」といった時は再開を。

先生から
アドバイス
ママたちに自宅練習でお願いしたいのは、お子さんたちに「注意をする」のではなく、お子さんと一緒にレッスンでのことを「思い出してもらう」ことなのです。
「先生はどう弾いていたかな？」
「どう歌っていたかな？」という
ことを、お子さんと思いだしながら、それを真似する、ということ
を自宅練習では心がけてみてく
ださい。そうすれば険悪になる
ことも防げると思います。
幼児科のレッスンは保護者同
伴なのは、レッスンで何をして
いるのかをママたちにも理解し
てもらい、自宅練習で生かして
もらうためでもあるのです。



先生から
アドバイス
レッスン中も、イライラした
り泣いたりするお子さんはいま
すが、家庭だとそれがさらに強
く出てしまうこともあります。
そういうときは無理をせず、気
分転換にCDやDVDを活用
したり、得意な曲を弾いてもい
いでしよう。
本人にとってはできないこと
が悔しいわけですから、ママが
「こうしたら？」などと言って
も逆効果。
特に幼児科は復習を大事にし
ているので、「先生はどう言っ
ていた？」とレッスンのときの
ことを思い出してみるのもいい
でしょう。そしてできたときに
はうんとほめてあげてください。





THE WORLD OF
CHILDREN'S SONGS
"たなばたさま"
ILLUSTRATED
BY KEIKO SHIBATA

SCORE

" たなばたさま "

作詞：権藤はなよ
補作詞：林柳波
作曲：下総皖一
編曲：清澤久恵

※メロディーパートは、1オクターブ上で弾きましょう。

♩=88

メロディ

伴奏

The musical score is written in 3/4 time with a key signature of one flat (Bb). It consists of a melody line and an accompaniment line. The melody line starts with a treble clef and a key signature of one flat. The accompaniment line starts with a grand staff (treble and bass clefs) and a key signature of one flat. The score is divided into four systems. The first system has a tempo marking of ♩=88 and a dynamic marking of mp. The second system has a dynamic marking of mp. The third system has a dynamic marking of mp. The fourth system has a dynamic marking of mp. The score includes various musical notations such as notes, rests, and fingerings. The lyrics are written below the melody line.

Chords: F (8va), Bb, Bbm, F, Dm (8va), Am, G7, C, F7 (8va), Bb, G7, FonC (8va), Dm, Db7, C7, F

JASRAC 出 1804029-801

How To Play こうやって 遊ぼう！

絵本などでおなじみの
イラストレーター、柴田ケイコさんによる
描き下ろしのイラストです。
2年目の生徒さんは、歌いながら弾いたり、
連弾をしてもいいでしょう。

LYRICS

" たなばたさま "

ささのは さらさら
のきばに ゆれる
おほしさま きらきら
きんぎん すなご
ごしきの たんざく
わたしが かいた
おほしさま きらきら
そらから みる

ヤマハ ぷらとも family f おっかけ日記

幼児科に通う親子2組に密着した
コミックエッセイ! いよいよ最終回!

フクチマミ マンガイラストレーター、2人の娘のママ。「晩ごはん症候群(シンドローム)」(主婦の友社)も好評発売中。

2016年の春から2年間おっかけしてきた2ファミリーのレポートも今回で最後です

いとえちゃんも本当に成長しましたね

2人とも5月からヤマハのジュニア総合コースに進みます

最初は鍵盤の「ド」をさがすところからのスタートだったのに:

いとえちゃんママ

今では、たくさん曲を両手で弾いているんですから

びゅん

調を変えたり聴いた曲のメロディーを再現して遊んだり!!

このメロディー、こうかな?

この2年間の積み重ねってすごく大きいなと思います

いとえちゃんママ

自分自身で「できた!!」と感じたこととまわりからほめられたことが

にこちゃんの自信につながったみたいですよ

私ってピアノが得意な子

自分の中でひとつ自信を持てるものがあると支えになるから:

これからもどんどん伸ばして行ってほしいな

弾いてあげるね

楽しかった!大好き!!

もっともっといろんな曲弾けるようになりたいなあ

これまでもお付き合いいただき本当にありがとうございました

これから幼児科がたくさんの親子の特別な場所・時間になりますように

レッスンの付き添いってどうでしたか?

親同士も仲良くなれたし

私は毎回すごく楽しかったです

自分の子も他の子の成長も見られるし

秋に3人目も産まれて...

それでも成長を直に感じられたのがよかったなあ

パパが付き添った日のレッスンは特に張り切ってたみたいで

すごく頑張ってたのが可愛かったなあ

成長に驚かされることも多くて楽しかったなあ

たまに付き添いで行くと

おうちでの練習はどうでした?

いとえちゃんママ

にこちゃんママ

毎日続けることは簡単ではないからこそ...

親が楽しく練習に付き合えるよう工夫しました

練習を通してにこちゃんと向き合う時間が作れたのがすごくよかったです

焦ったりイライラしたこともあったけど

2人はどうだったかな?

私

にこちゃんファミリーいとえちゃんファミリーそして皆様

これまでもお付き合いいただき本当にありがとうございました

私も楽しかった!!

<おわり>



PURATOMO SQUARE

ぶらトモひろば



「ぶらトモひろば」では、全国の生徒のみんなや、お母さん・お父さんたちからのすてきなお便りを紹介したりヤマハ音楽教室にまつわる素朴な疑問に一生懸命答えたりするよ。もっとわたしたちのことを知ってほしいから。

自宅では、一人で練習できる段階ではないので、家事の合間に一緒に練習していましたが、それでも時間が限られます。

そこで、スマホにCDを取り込み、私がお料理をしている後ろで音楽を流したり、寝かしつけの時間に、子どもが自分で端末を操作して曲を流したり。

我が家ではヤマハ音楽教室が生活の一部になりました。子どもたちも遊ぶときや、何かしている時も、自然と音楽を口ずさんでいます(大分県 オリオンさん)。

音楽と
いつでも一緒



「通いたい」と、自分から言い出したのに、レッスンの1時間を集中することが出来ず、私もイライラすることがありました。

しかし、先生から、「ママが楽しめない子どもも楽しめないですよ」とアドバイスを受け、私も「楽しく」を心がけたら、長かった一時間があっという間に 娘も

帰宅後、自らピアノに向かい練習するようになりました(新潟県 ごつしーさん)。

ママも音楽を楽しんで!



思うようにいかない、自宅での練習中に泣くことも多い娘。その度に「頑張る!」と言っている。ママも通じて、途中で諦めなす。ヤマハを通じて、途中で諦めなす。ママも通じて、途中で諦めなす。ママも通じて、途中で諦めなす。

根気も育ってる?



岡山県から横浜に引っ越してきた今も、唯一兄弟が3人とも続いているのがヤマハです。全国に教室があるので、転勤族で見知らぬ土地に行っても、近くにあるヤマハの存在がとても心強いです(神奈川県 ゆうかおうさん)。

どこにいてもそばにいるよ



もにだんだん大きくなり、幼児科1年目ではなかなか届かなかった和音も、2年目では軽々と届くようになったりするものです。

手の形については担当の先生も見てくれますので、自宅では、先生のアドバイスを思い出しながら練習してみるといいでしょう。

成長を見守って



Q. 楽譜のないレパートリーには、自宅でのように取り組めばよいでしょうか?

(山口県 ごんたさん)

A. 自宅でも、レッスン同様聴く↓歌う↓弾くの流れを大切にしましょう

で、CDや先生の模範演奏を聴

く↓歌う↓弾く(片手↓両手)という段階を踏んでいきます。自宅では、まずCDに合わせて歌ってみてください。そして、歌いながら弾いてみましょう。大人と一緒に歌ってもいいでしょう。また左手の練習は、メロディーを歌いながら弾いてみるのもおすすめです。

自宅ではまず歌ってみよう!



Q. 自宅での練習で、習っていないところまで先取りして練習したがりです...

(静岡県 ニコまるさん)

A. 先取りするよりも今まで習った曲の復習に力を入れましょう。

進んで先をやりたい、というお子さんの意欲的な姿勢は素晴らしい

ことです。

しかし、幼児期のお子さんにとって、先取りによって方が一弾き方を間違っ覚えてしまった場合、それをその後直していくことは難しいことです。そこに時間がかかってしまうことで、本人が混乱してしまうこともあります。できれば、今まで弾けるようになった曲を忘れないように弾き続けたり、CDのように違う調で弾くことに挑戦したりしてみましょう。

予習より復習!



ご意見・ご感想
お気軽に
お問い合わせください

ヤマハ音楽教室
お客様コミュニケーションセンター

0570-075808

月曜～金曜 9:30～17:30
(祝日・年末年始・夏季休業を除く)

※「ヤマハ音楽教室ホームページ」からも
お問い合わせを受け付けています。

MY DEAREST DAD
ぼくの私の
大好きパパ

全国のパパ
募集中!



自身も小さい頃にちょっとだけピアノを習ったことがあるという櫻井祐輝さん(37才)。「音楽を習うことは、きっと様々なことにプラスになるはず」と娘の結月ちゃん(5才)は3才からヤマハに。「できたことを素直にほめると、素直に喜んでくれるのがうれしいですね」。



PURATOMO FRIENDS
ぶらトモのゆかいな仲間たち



クレッシェンド
おちょうしもの
クレッシェンドくん
いせいがよく かっぱつ
ちょうしにのると
だれも とめられない



へ音記号
しっかりもの
バスくん
みりょくてきな
ひくいこえで みんなを
あんしんさせてくれる



メゾ
ひっこみじあんの
メゾくん
おとなしくて
えんりょがち だけど
とても やさしい



ナチュラル
しぜんたいの
ナチュラルさん
おもてうらない
きさくなせいかくで
だれとでも なかよし

おじゃましました！
隣のヤマハ音楽教室！



今回は
青森県！



今回訪れたのは、「ぶらトモ」の取材としては「初」の青森県！ 外崎ゆう子先生（後列真ん中）が受け持つ、男の子5人、女の子3人の幼児科1年目のクラスでした。男子が多いとあって元気いっぱい！ 何をすることも積極的！ レッソンの最初には『ぶらトモ』vol.15に掲載されている『グーチョコキパーでなにつくろう』を先生の伴奏で、みんなで歌ってくれました！ 「どの子の中にも、元々もっているものがあってそれを引き出すのが私の役目」と語る外崎先生。そんな先生の熱意がみんなにもしっかり伝わっているクラスでした。

東京堂
青森センター

青森県青森市浜田3-1-1
ドリームタウンアリー2階

(右)青森といえば、
ねぶたも有名。
(左)様々な施設の入る
ビルの2階に。



HOME PAGE

「ぼくのうた、
わたしのうた」
ベスト人気大賞が
発表！



第4回「ぼくのうた、わたしのうた」の、ベスト人気大賞が5月21日に発表になりました！ たくさんの応募曲の中から、まず金賞17曲が選ばれ、さらにみなさんからの投票によってベスト人気大賞が決定しました。受賞したのは『しりととり』です。ウェブサイトでは、金賞受賞曲全曲を聴くことができますのでぜひ聴いてみてください！



<https://www.yamaha-ongaku.com/music-school/members/mysong/>

PUPPLE

ウェブサイト
「ぶっぶるのおへや」、
できました！

世代を超えて人気のヤマハ音楽教室のキャラクター、「ぶっぶる」の専用サイト、「ぶっぶるのおへや」ができました。ぶっぶるの最新情報やグッズ情報、さらにはぶっぶるのおともだちなどもチェックすることができます！

<https://pupple.yamaha-ongaku.com/>



TEACHER

みんなの先生



この道
ひとすじ

花野恵里先生
(和歌山県 服部楽器)

ももとはプロのエレクトーンプレイヤーを目指していたのですが、コンサートには、エレクトーンの楽しさを知っている人たちが足を運んでくれていることに気が付き、「だったら、まずは音楽の、そしてエレクトーンの楽しさを子どもたちに知ってほしい！」と先生に。現在、5歳と2歳の自分のお子さんもヤマハ音楽教室に通わせているという花野先生。「親の立場になって、子どもに練習させることの難しさを改めて実感中」と語ります。「生徒にとっては、友達でも親でもない、何でも話してもらえる存在になれたら」とも。

情報を
チェック！



HUMOROUS POEM

おもしろヤマハ川柳

*

テーマ

「子育てあるある」



おやこ愛
通じて学ぶ
おんがくを

愛知県
もこさん

一年で
こんなに弾ける
嬉しいな

北海道
いっつさん

妊娠中
娘のレッス
ン
良い胎教

宮城県
こはママさん

編集後記

僕が唯一弾ける曲が、バッハの平均律クラヴィーア第1番です。たまにグレン・グールドが弾いているこの曲を聴いています。(アートディレクター 寄藤文平) / 半年くらい不調のため放置していた仕事部屋のオーディオを先日やっと修理。これで仕事もきっと?(編集&ライター 長谷川華) / 6月を迎え、そろそろプール開きが行われる頃でしょうか……? 私は水泳が苦手でしたが、立石諒さんのお話をうかがい、泳ぐことの奥深さを知りました!(ヤマハ音楽振興会 ぶらトモ編集部)

ぶらトモ Vol.16 2018夏 平成30年6月20日発行 通算16号
イラスト:北谷彩夏(特集部分)

撮影:森安照(立石さんインタビュー)
ヘア&メイク:榊美奈子(立石さんインタビュー部分)

スタイリング:川地大介

アートディレクション:寄藤文平

デザイン:三浦裕一郎、佐藤里穂、周佐直彰、

村瀬良(Mo-Green Co.,Ltd.)、

吉田考宏(文平銀座)

文:下関崇子、長谷川華

企画・編集協力:孫のカククリエイティブ(株式会社トド・プレス)、長谷川華

印刷:大日本印刷株式会社

発行所:一般財団法人ヤマハ音楽振興会

〒153-8666 目黒区下目黒 3-24-22 ☎0570-075-808

発行人:大池真人

次号は
9月発行です



WANTED

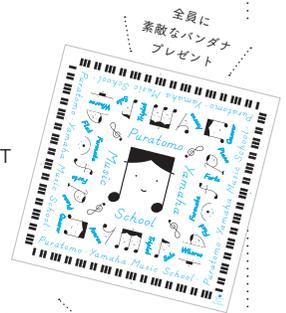
『アンケート&お便り』募集!

『ぶらトモ Vol.16』の記事について、みなさんのご感想、ご意見を募集中です。『ぶらトモ』を一緒に作ってくれる「ぶらトモ隊」への応募もこちらから!

1. ヤマハ音楽教室や子育てに関するエピソード
2. ヤマハ音楽教室にまつわるそばくな疑問
3. ぼくの私の大好きパパ
4. 子育てあるある川柳

を募集しています。
応募は以下のアドレスか
QRコードから。

<https://jp.research.net/s/KBFPB2T>
(応募は8月末日まで)



全員に
素敵なハンダナ
プレゼント

先着20名様に
ぶっぶるのタンブラーを
プレゼント



【個人情報について】

いただいたお名前、ご住所、ご連絡先などは、誌面掲載のご連絡やプレゼントのお届けに必要な情報の確認に使用し、その他の目的では使用いたしません。